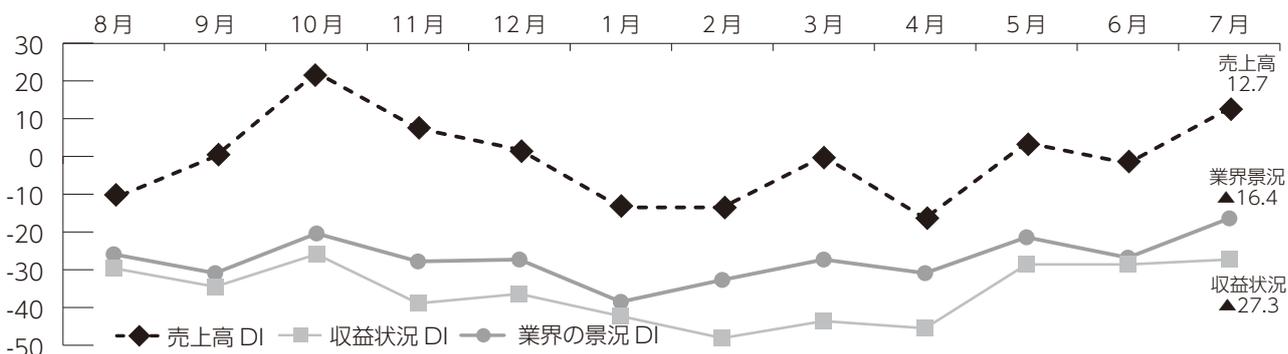


自動車関連で需要回復が窺えるも、 全体的には厳しさが続く

概況

製造業では、一部で自動車関連の需要が回復するも、人手不足の深刻化、安定しない資材の供給状況、電気料金を中心としたエネルギー価格高騰による収益状況の悪化等、課題が多くみられる。また、猛暑の影響で、商店街等で客足が減少する一方、運輸業では飲料水の出荷量の増加、避暑地の温泉旅館では入込客数の増加がみられた。

主要DIの推移（全体）



景況天気図（前年同月比）

	売上高	在庫数量	販売価格	取引条件	収益状況	資金繰り	設備操業度	雇用人員	業界の景況
全業種平均	☀️☁️	☁️	☀️	☁️	☁️☔️	☁️☔️	☁️	☁️	☁️☔️
製造業	食料品	☀️☁️	☀️	☁️	☁️☔️	☁️☔️	☀️☁️	☁️	☁️☔️
	繊維製品	☁️☔️	☁️	☀️	☁️☔️☔️	☁️☔️☔️	☁️☔️	☀️☁️	☁️☔️☔️
	窯業・土石	☁️☔️	☁️	☀️	☁️☔️☔️	☁️☔️☔️	☁️☔️☔️	☁️	☁️☔️☔️
	機械・金属	☀️☁️	☁️	☀️	☁️☔️	☁️☔️	☁️☔️	☁️	☁️☔️
	その他	☀️☁️	☁️☔️	☀️	☁️	☁️☔️	☁️☔️☔️	☀️☁️	☁️☔️
非製造業	卸売業	☀️☁️	☁️☔️	☀️	☁️☔️	☁️	—	☀️☁️	☀️
	小売業	☁️	☁️	☀️☁️	☁️☔️	☁️	—	☁️	☁️
	商店街	☀️☁️	☀️	☀️	☁️☔️	☀️	☁️☔️	—	☁️
	サービス業	☀️	—	☀️	☁️☔️☔️	☁️☔️	—	☁️☔️	☁️☔️
	建設業	☁️	—	☀️	☁️	☁️	☁️	—	☁️
	運輸業	☁️	—	☀️	☁️☔️	☁️☔️☔️	☁️☔️☔️	—	☁️☔️☔️



天気図は、各景況項目について調査月と前年同月を比較して、DI値を基に判断したものです。
 DI値 = (増加・好転) - (減少・悪化) ÷ 回答数

コメント掲示板

《製造業》

食 料 品	<p>【菓子】 お中元やお茶会などが動き始めたため、前半は好調であった。しかし、後半は猛暑の影響もあってか来客数が減少し、全体の売上高は前年同水準であった。</p> <p>【酒類】 一部の組合員は大幅に売上高が上昇したものの、多くの組合員は前年を下回った。</p> <p>【畜産食料品】 屠畜頭数は牛・豚ともに前年を上回り、価格改定をしたことから売上高は増加した。しかし、コスト増が影響し大幅な収益の好転はみられない。</p>
織 維 製 品	<p>【織物】 撚糸の供給が不安定で納期が延びるため、受注を断る事例もみられる。また、原材料価格が断続的に上昇しているが、転嫁は困難な状況。</p> <p>【刺繍】 祭りやイベント関係の商品が徐々に動き始めるも、コロナ禍前の水準には至らず。</p> <p>【インテリア関連】 需要の落ち込みが続き、売上高は減少し在庫過多の状況。</p>
窯業・土石	<p>【生コンクリート】 大手メーカーによる改修工事があり東毛地域で出荷量が増加し、中央・北部地域で微増。その他の地域は低調に推移した。</p> <p>【碎石】 公共工事量が少ないため、地域差はあるものの全体でみると売上高は減少。また、電気料金の値上がり、燃料価格の高騰を受け収益状況は悪化している。</p>
機 械 ・ 金 属	<p>【めっき】 自動車関連の受注は一部で回復傾向にある。一方、人手不足が深刻で量産品の受注については断る事例も発生している。</p> <p>【機械金属（高崎市）】 自動車関連は回復傾向にある。新卒採用が思うように進まず、非正規雇用の採用で賄っている状況で、技術力の維持・向上が課題。</p> <p>【電機機器】 基板や特殊部品が1年待ちの状態、生産が安定しない。また、少子化・進学希望者の増加により、若年労働者の確保が困難な状況。</p> <p>【自動車関連】 S U B A R U 関連の売上高は前年同水準だが、一部企業では受注量が増加。</p>
そ の 他	<p>【製材】 荷動きが鈍く在庫数量が増加した。また、販売価格の低下に伴い売上高が減少。</p> <p>【家具】 受注の低迷は続くも一部で需要回復がみられる。秋以降の好転に期待。</p> <p>【紙製品】 低迷していた販売数量に改善がみられ、売上高は増加した。ただ、食品や家庭用品関係では買い控えの動きもあってか販売数量は減少している。</p> <p>【ゴム製品】 自動車部品関連に好転の兆しがみられる。</p>

《非製造業》

卸 売 業	<p>【各種商品（高崎市）】 共同施設の稼働状況はコロナ禍前の水準に戻るも、電気料金を中心としたコスト増が課題。</p> <p>【医療用機械器具】 コロナ関連の医療機器に対する補助金が終了し、需要が一段落している。また、仕入価格や人件費の上昇に苦慮。</p>
小 売 業	<p>【家電】 エアコン・冷蔵庫が動き出すも売上高は前年同水準。また、省エネ家電の買い替えに対する補助金が始まるも、期待するような盛り上がりはみられず。</p> <p>【石油】 政府による補助金の補助率の縮小に伴い販売価格が上昇するも、販売量が減少しており、売上高は前年同水準であった。廉売業者がいる影響で価格競争に巻き込まれ、十分な転嫁ができず収益状況は悪化している。</p> <p>【中古車オークション】 降雹により組合員店舗やオークション会場の車両が大きな被害を受けた。今後の対応を検討中。</p>
商 店 街	<p>【前橋市】 七夕祭りは4年振りの開催で多くの人で賑わった。一方、連日の猛暑の影響もあってか人出は減っている。</p> <p>【藤岡市】 街路灯フラッグを夏用デザインに変更し、来街者からは好評を得る。また、イベント「サマーフェスタ」を開催するも、猛暑により日中の外出を控える傾向がみられる。</p>
サ ー ビ ス 業	<p>【温泉旅館】 燃料価格や仕入価格の上昇が大きな負担となっており、サービス料金を値上げするも収益は悪化した。団体での宿泊は少ないものの、個人客は安定しており、コロナ禍前の8割程度の水準を維持している。草津温泉では避暑地であることも影響し売上は増加した。</p> <p>【不動産取引】 日本銀行の金融政策変更を受け、住宅ローン金利が上昇することによる住宅購入マインドの冷え込みを危惧。</p>
建 設 業	<p>【塗装工事】 前年比では仕事量は増加するも、オリンピック前と比べると非常に少ない。最近の商用施設や工場などの新築物件の施工については、県外の業者が請け負っている状況。</p> <p>【鉄骨工事】 来年度工事の見積もりが増えてきているが、中小規模の組合員が請け負う200-300tのものは少ない状況。また、ゼネコンによる急な工程変更の対応に苦慮。</p>
運 輸 業	<p>【一般貨物運送】 野菜関係の出荷が順調なほか、猛暑の影響で飲料水の出荷が増え、月末にかけて車両が逼迫。燃料価格は補助金の減額による値上がりが続いており厳しい状況。一部荷主では荷卸し時間短縮に向けた動きがみられる。</p>

※本調査は、情報連絡員57人の報告を取りまとめ、その概要を示したものです。